在学中の暫定支給（アセスメント）における留意点

＊暫定支給決定は、大人のサービス扱いとなります

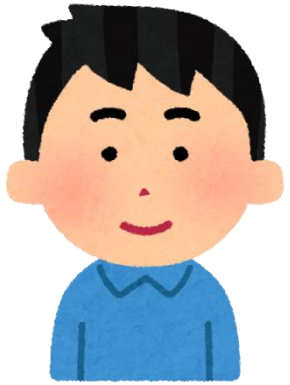
＊対象児童が①児童のサービス（放課後等デイ）②大人のサービス（短期入所やヘルパーサービス）を利用している場合

＊暫定支給申請時において、18歳の誕生日を迎えていない場合、障がい支援区分申請手続きをしなければ、②の支給はストップしてしまいます

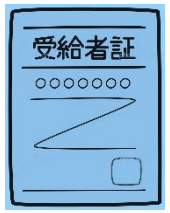
＊障がい支援区分申請手続きには時間を要する（診断書作成や聴き取り調査、審査会等）ので、早めに行う必要があります

＊①のみの支給決定児童については、対象外です

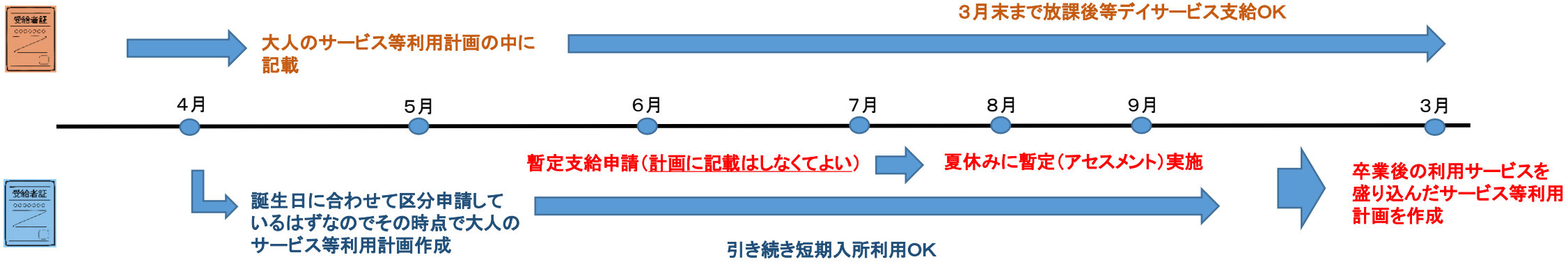
■太郎君（暫定支給決定前に18歳を迎えた） の場合



①児童のサービス
　放課後等デイサービス　15日間／月（月・水・金／週　利用）

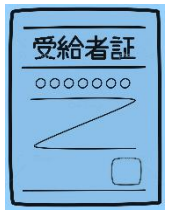


②大人のサービス
　短期入所　4日間（土日／2週　利用）

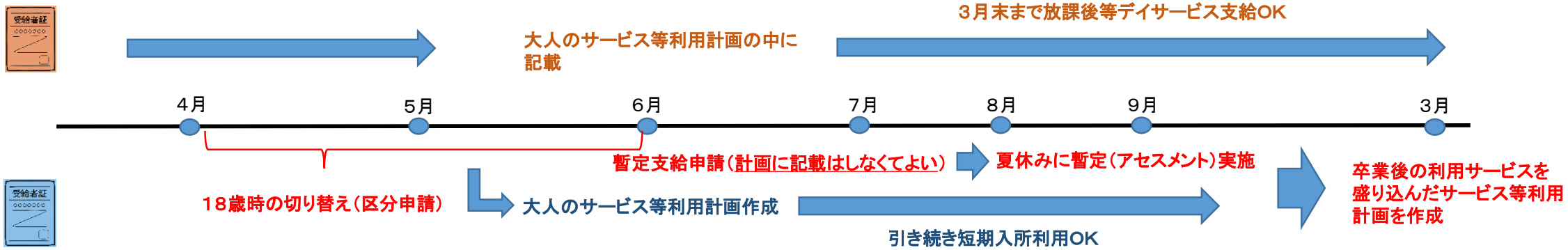


■次郎君（暫定支給決定後に18歳を迎える） の場合

①児童のサービス
　放課後等デイサービス　15日間／月（月・水・金／週　利用）



②大人のサービス
　短期入所　4日間（土日／2週　利用）



※区分申請をしないと、大人のサービスが切れてしまいます！！